



漫才後には中田カウスと見取り図によるスペシャルトークも実施。

## よしもとの漫才師たちが真剣勝負！ 漫才の DENDO 宝くじ文化公演 in 野々市

吉本興業が厳選した漫才師らによる本格漫才寄席「漫才の DENDO」が2月25日(土)に文化会館フォルテで開催されました。当初は令和2年2月に予定されていましたが感染症の影響で中止に。3年越しの公演はチケットが完売し、800人以上が来場しました。中田カウスのプロデュースで、見取り図、ミキ、スーパー・マラドーナ、トット、インディアンズの5組が本気の漫才を披露。しゃべくり漫才やコント漫才など、各コンビの特色あるネタに、会場は笑いの渦に包まれていました。

## 歴史の一大転換点をひもとく 市ふるさと歴史講演会

2月26日(日)、文化会館フォルテにて市ふるさと歴史講演会が開催されました。テーマは「鎌倉武士と北陸道」。講師には、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の時代考証に携わった長村祥知氏(富山大学講師)を迎えるました。「承久の乱」を起こした後鳥羽上皇の本当の狙いや鎌倉幕府の対応、北陸の有力武士たちの思惑などについて分かりやすく解説。中世の歴史については『野々市町史』にも詳しく載っています。町史に興味のある人は生涯学習課(☎ 227-6122)まで問い合わせください。



郷土の歴史を知る良い機会になりました。



新聞プールでは、新聞をちぎって投げて大はしゃぎ！

## 保護者も子どもも楽しいひととき なかよし子育て大集合！

市家庭教育センターが実施する「なかよし子育て大集合！」が3月4日(土)に開催され、約160人が市役所に集まりました。2年ぶり14回目の開催となるこのイベント。「保護者と子どもが一緒に楽しめるように」と用意された絵本の読み聞かせや新聞プール、らくがきなどのさまざまなコーナーが来場者を迎えます。また、不用になった子ども服やベビーカーなどを必要な人へ無償提供する「子育てエコリサイクル」も開催。来場者らは、遊んで譲り合って交流して大満足の様子でした。

## 先生、家族、友に感謝 市内小中学校 卒業式

3月10日(金)に中学校、16日(木)に小学校の卒業式が開かれ、中学生526人と小学生529人が学び舎を卒業しました。野々市中学校では、石井利幸校長が「自分の良いところをさらに増やすとともに、他者を思いやる心を大切にし、周りから応援される人に成長して欲しい」と式辞を述べ、卒業生代表の銅子璃音さんが「中学校で得た多くの思い出、学び、誇りを胸に決めた道を信じて進み続けます」と答えました。式典の最後には、卒業生がGReeeeNの「遙か」を合唱しました。



答辞では3年間を振り返りつつ前に進む決意を述べました。

# Fまちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。  
市民協働課 (☎ 227-6056)

## かがやき無限大 ともに育む 椿の和 花と緑 ののいち 椿まつり 2023

野々市春の風物詩である「花と緑ののいち椿まつり」が3月18日(土)19日(日)に開催され、訪れた延べ4,979人をあでやかなツバキやツバキをモチーフとしたアート作品などが迎えました。

野々市中央公園では、見ごろを迎えた色とりどりのツバキがそこかしこで咲き誇り、来園者を楽しませました。ツバキの見どころを紹介する「ののいち椿館ガイドツアー」や「つばきを学ぶちよこっとウォーク」なども開催され、参加者らは奥深いツバキの魅力を再発見していました。

文化会館フォルテでは、今年から新たに「くらしの中の椿」と題してツバキ柄の着物や日用品など展示しました。また、飲食コーナー「つばき食堂」にはののいち蕎麦倶楽部が初出店。多くの人が打ちたての蕎麦に舌鼓を打っていました。

